



令和3年度 宿利原小学校だより

宿 っ 子

4月号



令和3年度 みんなで気持ちの良い学校に

校長 有留 盛昭

4月になり、元気な3名の新入生と2名の転入職員が加わり、全児童10名、学校職員10名で令和3年度がスタートしました。

「〇〇先生、おはようございます」と子供たちの元気なあいさつで、宿利原小学校の1日が始まります。3名の1年生も先輩たちと同じように、あいさつが上手にできるようになってきました。子どもたちの溢れる笑顔は、学校の活力になっています。

今年の始業式では、「気持ちの良い学校にしましょう」と子供たちに話をしました。



気持ちの良い学校

そのために

言葉・あいさつ

けじめ・一生懸命

片付け・整理整頓

気持ちの良い学校にするために子供たちは3つのことを実践していきます。1つ目は、「気持ちの良いことば」です。まずは学校の中で上手にできているあいさつから気持ち良くしていきます。普段の生活の中で、出会う人全てに対して、気持ち良くあいさつができるようになればと考えています。2つ目は、「気持ちの良い行動」です。まずは、何ごとにも一生懸命取り組むことから始めます。やらないといけないことは、とことんやる。休むときは、しっかり休む。これがけじめにつながります。3つ目は、気持ちの良い場所を作るための「片付けと整理整頓」です。まずは、靴やスリッパ並べがしっかりできるようにします。校舎の入り口・玄関を気持ちよくするためには、くつばこの靴をどのようにしないといけないのか。気持ち良くトイレを使うために、スリッパまで意識する思いやりの整理整頓ができるといいですね。

【令和3年度 宿利原小学校 学校経営グランドデザイン（簡略版）】

※グランドデザインの詳細については、学校ホームページより御確認ください。

学校教育目標

自分のよさを伸ばし、心豊かで、すすんで、がんばる、元気な子を育てる

目指す子ども像

- 【知】 自ら進んで学び よく考える子ども
- 【徳】 きまわりを守り思いやりのある子ども
- 【体】 身体を鍛え がんばりぬく子ども
- 【勤】 力を合わせ よく働く子ども

経営方針

小規模校のよさを生かした活力ある学校
～一人一人の輝きを大切に～

目指す未来の宿っ子像

- ①広い視野をもち、知識をつなげ、自分の考えを分かりやすく表現し、夢や意欲をもって取り組む子
- ②宿利原に誇りと愛情をもち、忍耐強さを育みながら、主体的に考え、判断・行動し、多様な人々と協働することができる子

重点的に育成する力

思考力

発信力

自己肯定力

確かな学力の定着

- 1 個に応じた指導の充実(4-6)
→基礎学力の定着(4-6)
- 2 「主体的・対話的な深い学び」の実現に向けた授業改善
 - ICT機器の活用(5-h)
 - ・1人1台端末の有効活用
 - ・デジタル教科書・電子黒板
- 3 基本的学習習慣の定着(4-1)

心の教育の充実

- 1 基本的生活習慣の確立(4-1)(4-7)
- 2 人権同和教育の充実(4-7)(5-1)(5-2)(10-2)(10-3)
- 3 道徳教育の充実(4-7)
- 4 特別活動の充実
- 5 情操教育の推進(4-1)
- 6 自己肯定感の育成

体力・気力つくりの充実

- 1 教科体育の充実
- 2 一校一運動(一輪車)
- 3 個々の体力アップ
- 4 健康の保持増進(3-3)(3-5)(3-7)
- 5 安全指導の徹底(3-6)

郷土を愛する体験活動の充実

- 1 勤労・奉仕活動の充実(4-3)(4-4)(4-7)(12-3)
- 2 食農体験活動の充実(12-3)(15-3)(15-4)
- 3 地域と連携した体験活動
- 4 交流活動の充実

持続可能な社会の担い手を育てる SDG s 教育の推進

